



平成 23 年 12 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 23 年 8 月 3 日

上場会社名 株式会社シーエーシー

上場取引所 東

コード番号 4725

URL <http://www.cac.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒匂 明彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営統括本部長 (氏名) 大須賀 正之 (TEL)03-6667-8000

四半期報告書提出予定日 平成 23 年 8 月 12 日 配当支払開始予定日 平成 23 年 9 月 9 日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 23 年 12 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 23 年 1 月 1 日 ~ 平成 23 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 12 月期第 2 四半期	18,598	0.2	1,134	9.9	1,248	4.0	1,138	
22 年 12 月期第 2 四半期	18,566	8.6	1,031	1.7	1,201	1.9	650	12.6

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 12 月期第 2 四半期	56.58	
22 年 12 月期第 2 四半期	32.45	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 12 月期第 2 四半期	29,853	18,794	60.7	901.36
22 年 12 月期	31,781	20,316	62.0	979.73

(参考)自己資本 23 年 12 月期第 2 四半期 18,132 百万円 22 年 12 月期 19,709 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22 年 12 月期		16.00		16.00	32.00
23 年 12 月期		16.00			
23 年 12 月期(予想)				16.00	32.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成 23 年 12 月期の連結業績予想 (平成 23 年 1 月 1 日 ~ 平成 23 年 12 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	39,000	6.5	2,200	20.7	2,400	17.9	480		23.86

(注)当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「4. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 : 有

以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年12月期2Q	21,541,400株	22年12月期	21,541,400株
期末自己株式数	23年12月期2Q	1,424,773株	22年12月期	1,424,353株
期中平均株式数(四半期累計)	23年12月期2Q	20,116,994株	22年12月期2Q	20,055,198株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報および発表日現在における仮定等に基づいて作成したものであり、不確実な要素を含んでおります。上記業績予想に関する事項については添付資料をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 連結経営成績に関する定性的情報	2
(1) 概況	2
(2) 受注状況	2
(3) セグメント別の概況	2
2. 連結財政状態に関する定性的情報	2
(1) 資産、負債および純資産の状況	2
(2) キャッシュ・フローの状況	2
3. 連結業績予想に関する定性的情報	3
4. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
5. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
6. 補足情報	10
(1) サービス別連結受注状況	10
(2) サービス別連結売上高	10
(3) 業種別連結売上高	10

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 概況

当第2四半期連結累計期間(平成23年1月1日～平成23年6月30日、以下「当第2四半期」)におけるわが国の経済は、3月に発生した東日本大震災の影響もあり、先行き不透明感の強い状況で推移しました。

情報サービス産業においても企業のIT投資に対する抑制傾向が継続し、全般的には厳しい受注環境となりました。

このような状況下で当社グループは、信託銀行の経営統合に関わる需要を取り込むなど、営業主導型の組織で受注拡大に注力いたしました。

その結果、当第2四半期の業績は、次のとおりとなりました。

売上高は、システム運用管理サービス、BPO/BTOサービスが減収となったものの、システム構築サービスが伸張したため、前年同期比0.2%増加の185億98百万円となりました。

損益面については、売上総利益は前年同期比8.5%増加の39億2百万円となり、営業利益は前年同期比9.9%増加の11億34百万円、経常利益は前年同期比4.0%増加の12億48百万円となりました。四半期純損益は、平成23年6月20日開示の「特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、訴訟和解金30億円を特別損失に計上したことにより、11億38百万円の損失となりました。

(2) 受注状況

震災の影響もあって企業のIT投資は抑制傾向が続き、競合他社との厳しい受注競争も継続しておりますが、医薬および信託分野の受注が堅調であったため、当第2四半期の受注高は、前年同期比14.7%増加の204億34百万円となりました。

(3) セグメント別の概況

<システム構築サービス>

信託分野向けが大きく伸張し、食品分野向けも好調に推移したことにより、システム構築サービスの当第2四半期の売上高は、前年同期比3.7%増加の79億54百万円となりました。

<システム運用管理サービス>

サービス分野の主要顧客向けが減少したことなどにより、システム運用管理サービスの当第2四半期の売上高は、前年同期比0.4%減少の74億66百万円となりました。

<BPO/BTOサービス>

医薬品の開発を支援する医薬BTOサービスが減少した結果、BPO/BTOサービスの当第2四半期の売上高は、前年同期比6.6%減少の31億77百万円となりました。

※ BPO : Business Process Outsourcing

※ BTO : Business Transformation Outsourcing

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて19億28百万円減少して298億53百万円となり、負債は、前連結会計年度末に比べて4億6百万円減少して110億58百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が14億60百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて15億21百万円減少し、187億94百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、訴訟和解金の支払額が30億円あったこと等により、税金等調整前四半期純損失が17億53百万円となったほか、売上債権の減少額が8億42百万円、法人税等の支払額が5億77百万円あったこと等により、16億34百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が15百万円、無形固定資産の取得による支出が30百万円あったこと等により、10百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出が1億40百万円あったほか、配当金の支払額が3億22百万円あったこと等により、5億35百万円の支出となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末においては、現金および現金同等物は前連結会計年度末比21億76百万円減少し、62億83百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後も当社グループを取り巻く経営環境は厳しさが続くと思われ、堅調な受注を支えに、業績の向上に努めてまいります。なお、平成23年6月20日発表の通期連結業績予想に変更はございません。

※上記は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

4. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,781	6,554
受取手形及び売掛金	5,227	5,712
有価証券	212	2,615
商品	4	5
仕掛品	766	613
貯蔵品	38	65
繰延税金資産	1,158	341
その他	788	702
貸倒引当金	△6	△8
流動資産合計	14,972	16,603
固定資産		
有形固定資産	991	1,017
無形固定資産		
のれん	2,191	2,270
その他	1,241	1,357
無形固定資産合計	3,432	3,628
投資その他の資産		
投資有価証券	7,636	7,924
繰延税金資産	2,021	1,837
その他	829	799
貸倒引当金	△30	△29
投資その他の資産合計	10,457	10,532
固定資産合計	14,880	15,178
資産合計	29,853	31,781

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,993	2,108
1年内返済予定の長期借入金	280	280
未払法人税等	300	623
賞与引当金	266	269
受注損失引当金	155	289
その他	2,224	2,036
流動負債合計	5,219	5,607
固定負債		
長期借入金	700	840
退職給付引当金	4,443	4,365
その他	695	652
固定負債合計	5,839	5,858
負債合計	11,058	11,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,702	3,702
資本剰余金	3,969	3,969
利益剰余金	12,029	13,489
自己株式	△1,494	△1,493
株主資本合計	18,206	19,667
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	275	396
為替換算調整勘定	△350	△354
評価・換算差額等合計	△74	42
少数株主持分	662	606
純資産合計	18,794	20,316
負債純資産合計	29,853	31,781

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
売上高	18,566	18,598
売上原価	14,970	14,695
売上総利益	3,595	3,902
販売費及び一般管理費	2,563	2,768
営業利益	1,031	1,134
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	162	124
持分法による投資利益	15	—
その他	26	62
営業外収益合計	210	191
営業外費用		
支払利息	12	12
持分法による投資損失	—	14
投資事業組合運用損	16	17
その他	12	33
営業外費用合計	41	77
経常利益	1,201	1,248
特別利益		
その他	3	1
特別利益合計	3	1
特別損失		
訴訟和解金	—	3,000
固定資産除却損	17	1
合併関連費用	18	—
その他	17	2
特別損失合計	52	3,003
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	1,151	△1,753
法人税、住民税及び事業税	468	240
法人税等調整額	△13	△918
法人税等合計	454	△677
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△1,075
少数株主利益	46	62
四半期純利益又は四半期純損失(△)	650	△1,138

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,151	△1,753
減価償却費	183	267
のれん償却額	79	79
賞与引当金の増減額(△は減少)	△43	△3
訴訟和解金	—	3,000
売上債権の増減額(△は増加)	1,747	842
たな卸資産の増減額(△は増加)	284	△125
仕入債務の増減額(△は減少)	△317	△114
その他	△133	△377
小計	2,952	1,813
利息及び配当金の受取額	168	140
利息の支払額	△12	△12
訴訟和解金の支払額	—	△3,000
法人税等の支払額	△205	△577
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,903	△1,634
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△150	—
有価証券の取得による支出	△700	△201
有価証券の売却による収入	599	200
有形固定資産の取得による支出	△46	△15
無形固定資産の取得による支出	△174	△30
投資有価証券の取得による支出	△102	△2
差入保証金の差入による支出	△189	△4
差入保証金の回収による収入	106	2
差入保証金の流動化による収入	857	—
関係会社株式の取得による支出	△527	—
その他	10	42
投資活動によるキャッシュ・フロー	△314	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△140	△140
リース債務の返済による支出	△28	△64
自己株式の処分による収入	96	—
配当金の支払額	△319	△322
少数株主への配当金の支払額	△8	△8
その他	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△400	△535
現金及び現金同等物に係る換算差額	△47	4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,140	△2,176
現金及び現金同等物の期首残高	6,658	8,459
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,798	6,283

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日）

	システム構築 サービス (百万円)	システム運用 管理サービス (百万円)	BPO/BTO サービス (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	7,671	7,494	3,400	18,566	—	18,566
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,671	7,494	3,400	18,566	—	18,566
営業利益	580	421	30	1,031	—	1,031

(注) 事業区分の方法及び各区分に属する主要なサービスの名称
サービスの種類、性質、業務形態等の類似性により下記の事業区分に区分しております。

システム構築サービス システムコンサルティング、システム開発、システム保守、インフラ構築、
パッケージインテグレーション

システム運用管理サービス 運用コンサルティング、システム運用、アプリケーション運用、
データセンター、ヘルプデスク/コールセンター

BPO/BTOサービス ビジネスプロセス・アウトソーシング、
ビジネストランスフォーメーション・アウトソーシング

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日）

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日）

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

6. 補足情報

(1) サービス別連結受注状況

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)		受注高増減	
	受注高	受注残	受注高	受注残	金額	増減率(%)
システム構築サービス	6,904	2,435	8,524	2,971	1,620	23.5
システム運用管理サービス	8,661	6,030	8,188	6,067	△472	△5.5
BPO/BTOサービス	2,249	5,371	3,721	5,307	1,472	65.4
合計	17,814	13,837	20,434	14,346	2,620	14.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) サービス別連結売上高

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
システム構築サービス	7,671	41.3	7,954	42.8	282	3.7
システム運用管理サービス	7,494	40.4	7,466	40.1	△27	△0.4
BPO/BTOサービス	3,400	18.3	3,177	17.1	△222	△6.6
合計	18,566	100.0	18,598	100.0	32	0.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 業種別連結売上高

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
金融	2,842	15.3	2,035	10.9	△806	△28.4
信託	1,881	10.1	2,966	16.0	1,084	57.6
医薬	5,892	31.7	5,662	30.4	△229	△3.9
食品	2,075	11.2	2,374	12.8	298	14.4
製造	1,458	7.9	1,370	7.4	△87	△6.0
サービス他	4,416	23.8	4,189	22.5	△227	△5.1
合計	18,566	100.0	18,598	100.0	32	0.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。